

1

アイロンを立てて置き、  
ダイヤル目盛を切に合わせる

2

タンクに常温の水道水を入れる  
(ドライで使う場合、水は不要です)

1 スチーム切換レバーを「ドライ」にする  
(水漏れ防止のため)

2 注水口ふたを開け、  
お手持ちのカップで  
水を入れる  
水道水以外は入れない  
お湯は入れない

3 注水口ふたを閉める

こんな水は入れないで！  
●ミネラルウォーター ●軟水器の水 ●アルカリイオン整水器  
●リネンウォーターなどの香料を含んだ水など

※タンクに水を入れる前に、電源プラグをコンセントへ差し込まないでください。

3

電源プラグをコンセントへ差し込む

●使いはじめに、においがすることがありますが異常ではありません。  
においが衣類にうつることもありません。

●温度設定を高い温度から低い温度に変えた場合は、パイロットランプが点灯するまでまってからご使用ください。  
●タンクに水を入れずに使っていただいても問題ありません。また、水が入ったままでもスチーム切換レバーをドライにすればドライアイロンとして使用できます。

●スチームが出にくいときは、アイロンを水平にし、スチーム切換レバーを2〜3回左右に動かしてください。  
●タンクの水が少なくなったときは、満水目盛まで水を入れてください。

●ご使用中、アイロンを置くときは、平らなところへ立てて置いてください。  
●アイロンを横や逆さにしないでください。(水漏れの原因)  
●お買い上げ後、しばらくは使用中にアイロン(ゴムや樹脂)のにおいがすることがありますが、異常ではありません。においが衣類に移ることもありません。

4

衣類の取り扱い絵表示を確認して、温度設定ダイヤルで  
温度を「目盛合わせ位置」に設定する

●温度を設定するとパイロットランプが点灯します。

ドライ

ハーフスチーム

スチーム

※上記の温度設定範囲以外に設定すると、湯漏れの原因になります。

注意

スチームで使用するときは「高」、ハーフスチームで使用するときは「スチームの範囲内」に合わせる(湯漏れをし、やけどの原因)

スチームの範囲内

5

パイロットランプが「点灯→消灯」したら使用する

●温度が高ければパイロットランプは点灯しません。

— 11 —

6

ご使用後は

1 スチーム切換レバーを必ず「ドライ」にする  
(水漏れ、腐食防止のため)

2 目盛合わせ位置を切にする

3 電源プラグをコンセントから抜く

4 かけ面を上にして、注水口から水を捨てる  
●水を捨てた後、タンクに水滴が残りますが、差し支えありません。

5 安全な場所に必ず立てて収納する  
※冷めてから排水したときは、高目盛で約5分間、通電してください。(腐食防止のため)

スチーム切換レバー

ドライにする

ハーフスチームにする

スチームにする

※ご使用にならない場合は、必ずスチーム切替レバーを「ドライ」にしてください。「スチーム」または「ハーフスチーム」の位置にあると、タンクに残った水が漏れるおそれがあります。

— 12 —

7

絵表示と温度の関係

繊維製品の絵表示	ドライ	ハーフスチーム	スチーム
衣類・布地の種類	アクリル アクリル系 ポリウレタン ポリプロピレン	絹・毛・ナイロン ビニロン・レーヨン(長繊維) キュプラ・アセテート ポリエステル	綿 麻 レーヨン(短繊維) ポリノジック
温度設定位置	低	中	高
かけ面の温度	約80〜120℃	約140〜160℃	約180〜200℃
設定温度になるまでの時間	約45秒	約1分	約1分30秒

・混紡の場合は、低い方の繊維の温度に合わせてください。  
・絵表示以外に取扱いに関する付記表示があれば、その表示に従ってください。

低温のものから高温のものへ

アイロンの温度上昇に応じてかけると、時間のムダがありません。前もって衣類を分類しておきましょう。  
・高い温度から低い温度に設定すると、低い温度になるまで十数分かかる場合があります。

— 13 —

8

お手入れ

※電源プラグを抜き、よく冷えてから！

■かけ面に付着したのりを取るときは  
よく冷えてから、その都度よく絞ったぬれた布でふき取る  
※クレンザー・シンナーなどは使わないでください。

■アイロン本体は  
やわらかい布でふく  
※汚れがひどいときは、薄めた台所用洗剤(中性)を布に含ませてください。

※スチーム穴がつまったときは、販売店に修理をご依頼ください。

スプレーのり・洗濯のりなどを使うとき

スプレーのり等の仕上げ剤

洗濯物をよく乾かしてからスプレーのりをかけ、必ず「ドライ」でアイロンかけを！(P.15)

●少し固めに仕上げたいときは…  
スプレーのり → アイロンかけ(ドライ)  
を繰り返します。  
(一度に多量のスプレーのりをかけると、かけ面にこびり付く原因になります。)

洗濯のり付けをした生乾きの衣類

「ドライ」でアイロンかけを！

接着剤など、のりが付いているもの

必ず「あて布」をして、アイロンかけを！

かけ面にのりが付着した場合は、その都度お手入れを！  
※付着したまま使うと、かけ面にのりがこびり付き、取れにくくなります。また、かけ面に布の色が付着し、布に色移りする場合があります。

アイロンかけのポイント

すべらす

押さえる

浮かせる

必要以上の力をかけないで衣類の上を軽くすべらせるだけでOK！

折り目ははっきり付けたい所やガンコなシワの部分はしっかりと押さえて。

毛足の長いウール繊維の仕上げや、こみ入ったデザイン部分の仕上げに。

両手を使って

一方向に

縫い目は引っ張り気味に

空いた方の手で布地を引っ張ったり、アイロンを持ち替えたり、両手でまんべんなく。

往復させたり、無理な方向にかけると、もどろシワができます。

細かいシワが残らないように片方の手で引っ張り気味に。

カフス

襟

内側にアイロンをすべり込ませながらしっかりと。

引っ張りながら、両端から中央に向かって半分ずつかけます。

— 14 —

9

ご使用後は

1 スチーム切換レバーを必ず「ドライ」にする  
(水漏れ、腐食防止のため)

2 目盛合わせ位置を切にする

3 電源プラグをコンセントから抜く

4 かけ面を上にして、注水口から水を捨てる  
●水を捨てた後、タンクに水滴が残りますが、差し支えありません。

5 安全な場所に必ず立てて収納する  
※冷めてから排水したときは、高目盛で約5分間、通電してください。(腐食防止のため)

スチーム切換レバー

ドライにする

ハーフスチームにする

スチームにする

※ご使用にならない場合は、必ずスチーム切替レバーを「ドライ」にしてください。「スチーム」または「ハーフスチーム」の位置にあると、タンクに残った水が漏れるおそれがあります。

— 15 —

10

取扱説明書

スチームアイロン(家庭用)

品番 NI-S55

「CLUB Panasonic」で「ご愛用者登録」をお願いします

家電情報をまとめて登録管理、便利なサービスを利用できます  
詳しくはこちら <https://club.panasonic.jp/aiyo/>

保証書付き

このたびはパナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。  
●取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。  
●ご使用前に「安全上のご注意」(2〜4ページ)を必ずお読みください。  
●保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

パナソニック株式会社 ビューティ・パーソナルケア事業部  
〒525-8555 滋賀県草津市野路東2丁目3番1-2号  
© Panasonic Corporation 2011-2019

S0611-30419  
i82005-6B04D

Panasonic

持込修理

スチームアイロン保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には本書裏面記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。ご記入いただきました個人情報の利用目的は本書裏面に記載しております。お客様の個人情報に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店にご連絡ください。詳細は裏面をご参照ください。

品番	NI-S55
保証期間	お買い上げ日から 本体 1年間
※お買い上げ日	年 月 日
※お客様お名前	見本様
※住所・販売店	電 話 ( ) - 住所・販売店名
※販売店	電話 ( ) -

パナソニック株式会社 ビューティ・パーソナルケア事業部  
〒525-8555 滋賀県草津市野路東2丁目3番1-2号 TEL.(077)563-3211  
ご販売店様へ ※印欄は必ず記入してお渡しください。

— 16 —

11

取扱説明書

スチームアイロン(家庭用)

品番 NI-S55

「CLUB Panasonic」で「ご愛用者登録」をお願いします

家電情報をまとめて登録管理、便利なサービスを利用できます  
詳しくはこちら <https://club.panasonic.jp/aiyo/>

保証書付き

このたびはパナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。  
●取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。  
●ご使用前に「安全上のご注意」(2〜4ページ)を必ずお読みください。  
●保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

パナソニック株式会社 ビューティ・パーソナルケア事業部  
〒525-8555 滋賀県草津市野路東2丁目3番1-2号  
© Panasonic Corporation 2011-2019

S0611-30419  
i82005-6B04D

— 17 —

12

取扱説明書

スチームアイロン(家庭用)

品番 NI-S55

「CLUB Panasonic」で「ご愛用者登録」をお願いします

家電情報をまとめて登録管理、便利なサービスを利用できます  
詳しくはこちら <https://club.panasonic.jp/aiyo/>

保証書付き

このたびはパナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。  
●取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。  
●ご使用前に「安全上のご注意」(2〜4ページ)を必ずお読みください。  
●保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

パナソニック株式会社 ビューティ・パーソナルケア事業部  
〒525-8555 滋賀県草津市野路東2丁目3番1-2号  
© Panasonic Corporation 2011-2019


S0611-30419  
i82005-6B04D

— 18 —




# 安全上のご注意 必ずお守りください


人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。  
■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、区分して、説明しています。


**警告**


「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

**注意**


「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。


**お守りいただく内容を図記号で説明しています。(次は図記号の例です)**


してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。

**火災や感電、けがを防ぐために**

**警告**

**■電源プラグ・コードは**


●傷つけない、加工しない、無理に曲げない、ねじらない、引っ張らない、重いものを載せない、束ねない、熱器具に近づけない。  
(やけど・感電・ショートによる火災の原因)  
→コードやプラグが破損した場合は、販売店に修理を依頼してください。

●熱いアイロンにコードを巻き付けない。

●束ねたままで使用しない。


●ぬれた手で抜き差ししない。


●コードや電源プラグが傷んでいるときや、コンセントの差し込みが緩いときは、使用しない。  
→販売店へ修理を依頼してください。  
(火災・感電のおそれ)

**●延長コードは使用せず、定格 15 A・交流 100 V のコンセントを単独で使う。**

**●電源プラグは根元まで確実に差し込む。**  
(火災・感電のおそれ)

**●定期的にプラグを乾いた布でふく。**  
(ほこりがたまるとう湿気などで絶縁不良となり、火災の原因)

**警告**

**■アイロンは**

●安全に責任を負う人の監視または指示がない限り、補助を必要とする人(子供を含む)には、単独で使用させないようにする。  
(事故やけがの原因)


●近くで可燃性ガス(ベンジンなど)が発生するものを使用しない。  
(火災の原因)


●絶対に分解・修理・改造しない。  
(発火・異常動作によるけがの原因)


●ぬれた手で使用しない。  
(感電やショートによる火災などの原因)

●電源プラグをコンセントに差し込んでいる間は、放置したままその場を離れない。  
(火災の原因)

●落下させるなど、アイロンに損傷や水漏れがある場合は使用しない。  
(発火・感電のおそれ)  
→販売店へ修理を依頼してください。

**■使用中は**

**●熱いスチームに触れない**  
(やけどの原因)





●スチームが透過するアイロン台を使用するときは、アイロン台の下に手や足などをいれない

●手、ひざ、身体にかけない


●アイロン台からはみ出した状態でスチームの操作をしない


●着用したままの衣類にかけない

**●高温部(かけ面・カバー・タンク下部)に手を触れない**  
(やけどの原因)



**アイロンを傾けたり、前後にはげしく動かさない**  
(湯漏れをし、やけどの原因)

**注意**


**■アイロンは**

●コードを持って抜かない

●電源コードがねじれたままで使用や収納しない  
(電源コードに負荷がかかり断線し、やけど・感電・ショートによる火災などの原因)


●衣類に縫い針などをさしたままアイロンかけをしない  
(アイロン/内部に入り、ショートの原因)

●反対方向に持って、アイロンをかけない  
(ボタンの誤操作によりスチームや湯漏れによるやけどの原因)

**●給水は、常温の水道水を使う**  
(製品の破損によるやけどや、衣類を汚す原因)

●アイロンは平らで安定した場所で使用し、安定した所に立てて置く  
(毛足の長い敷物や不安定な所に置くと、転倒して敷物の損傷、けが・やけどの原因)


●湿った衣類(霧吹きした衣類)は、ドライでアイロンかけをする  
(スチームでアイロンかけをすると湯漏れによるやけどの原因)


**■アイロンは**


●使用後は必ず排水する  
(前回使った水が本体内に残っていると湯漏れによるやけどの原因)

●給排水時は、電源プラグを抜く。

●使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く。  
(絶縁劣化による感電や漏電火災の原因)

**スチームで使用するとき**  
は「高」、ハーフスチームで使用するときには「スチームの範囲内」に合わせる  
(湯漏れをし、やけどの原因)

**中温に設定したときは、スチーム切換レバーを「ハーフスチーム」にする**  
(湯漏れをし、やけどの原因)



やけど、けがを防ぐために

# 使用上のお願い

## ■アイロン本体に

●水をかけないで！  
蛇口から直接給水しないで！  
(故障の原因)

●アイロン内部にピンや針金などを入れないで！  
(故障の原因)

●リネンウォーターなどの香料を含んだ水をタンクに入れないで！  
(本体破損の原因)

●市販のかけ面アタッチメントを取り付けて使わないで！  
(誤作動の原因)

## ■アイロンをかけるときに

●高級品や特殊加工品などには目立たない所のためしがけを！  
●特にご注意  
ベルベット、アクリルナイロン、カシミアなど

●繊維製品以外(皮革製品など)に使用しないで！

●ファスナー・ボタン等の固いものにアイロンかけをしないで！  
(傷付きの原因)

# Q&A

Q アイロンかけをしたら、衣類が茶色になったのですが？

A 布地に合った温度でアイロンかけをしてください。  
また、洗濯した衣類に洗剤が残っている場合、アイロンの熱を加えると、衣類が茶色になることがあります。

Q スチーム使用時に白い粉が出るのですが？

A 水あか(水に含まれる鉱物質など)が出るもので異常ではありません。  
白い粉が衣類についた場合は、払っていただく と取れます。

# 故障かな？

この表を見ながらチェックしてください。直らないときは修理をご依頼ください。

症 状	調べるところ・原因・対策
熱くならない	●電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。(P.12)
スチームが出ない/少ない	●タンクの満水目盛まで水を入れてください。(P.12) ●スチーム切換レバーをスチームにしてください。(P.15) ●アイロンを水平にし、スチーム切換レバーを2～3回左右に動かしてください。(P.15) ●パイロットランプが点灯しているときは、消灯するまで待ってください。(P.13) ●スチーム目盛の範囲内に合わせてください。(P.13) ●注水口ふたの裏側に付着した水滴をふいてください。
かけ面から湯漏れをする	●スチームをご使用されるときは、必ず温度設定を「高」にしてください。(P.13) ●ハーフスチームをご使用されるときは、温度設定を「中～高」にしてください。(P.13)
水が漏れる	●ご使用後は、タンク内の水を排水し、スチーム切替レバーをドライにして、アイロンを立てて収納してください。(P.16)
アイロンかけをすると、衣類が汚れる	●容器を使って水を入れる場合は、きれいな容器を使用してください。 ジュースなどが残っている容器に入れた水を使用すると、衣類を汚す原因になります。
茶色い水が出る	
布地が焦げる	●高温から低温に変えた場合は、パイロットランプが点灯するまで待ってください。 ●温度設定を適温に合わせるか、「あて布」をしてください。(P.14)
パイロットランプが消灯している	●温度が高ければパイロットランプは点灯しません。 ●温度設定中は、温度を調整しているため点灯・消灯を繰り返します。

# 保証とアフターサービス(よくお読みください)

使いかた・お手入れ・修理などは

■まず、お問い合わせ先へ

ご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名	
電 話	( ) -
お買い上げ日	年 月 日

●製品名	スチームアイロン
●品 番	NI-S55
●故障の状況	できるだけ具体的に

修理を依頼されるときは

「故障かな？」(7ページ) でご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げ日と右の内容をご連絡ください。

●保証期間中は、保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、おそれ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

保証期間：お買い上げ日から本体 1 年間

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。


※修理料金は次の内容で構成されています。


技術料 診断・修理・調整・点検などの費用  
部品代 部品および補助材料代  
出張料 技術者を派遣する費用


※補修用性能部品の保有期間 [5 年]


当社は、このスチームアイロンの補修用性能部品(製品の機能を維持するための部品)を、製造打ち切り後 5 年保有しています。

●転居や贈答品などで困りの場合は、ご相談窓口 (P.9) にご連絡ください。


**パナソニック 総合お客様サポートサイト**  
<http://www.panasonic.com/jp/support/>

**家事商品**  
使い方・お手入れなどのご相談窓口




**0120-878-691**


■上記電話番号がご利用いただけない場合  
**06-6907-1187**

**0120-878-236**

■FAX フリーダイヤル

Help desk for foreign residents in Japan  
Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6648-8787  
Open: 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays / national holidays)


**修理に関するご相談窓口**

**0120-878-554**

■上記電話番号がご利用いただけない場合  
**03-6633-6700**

■FAX フリーダイヤル **0120-878-225**

便利な修理サービスサイト  
<http://dub.panasonic.jp/repair/>



・掲載サイトおよび動画の掲載は無料ですが、通信料金はお客様のご負担となります。

0419

・(ワット定額サービスに未加入の場合、高額になる可能性があります)


・ご使用の国・地域 (IP 電話やひかり電話など) によっては、回線の混雑時に数分だけ切れる場合があります。

・上記のURLはお使いの携帯電話等により、正しく表示されない場合があります。

**【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】**  
パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。  
また、折り返し電話をさせていただくために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示、提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

# 仕様

電 源	交流 100 V 50-60 Hz 共用	自動温度調節器	設定温度 約 80 ℃～約 200 ℃
消費電力	1000 W	温度過昇防止装置	温度ヒューズ
種 類	スチーム ドライ (自動アイロン) 兼用	大 き さ	長さ 約 26 cm 幅 約 11 cm 高さ 約 13 cm
		質 量	約 1.0 kg
蒸気発生方式	滴下式	か け 面	広さ 約 180 cm <sup>2</sup>
注 水 量	約 200 ml	コ ー ド	1.9 m・本体直結フリーターン式
ラ ン プ	パイロットランプ	アイロンの置き方	自立式

**愛情点検**

長年ご使用のアイロンの点検を！

こんな症状はありませんか

●電源プラグや本体が異常に熱い。  
●コゲくさい臭いがする。  
●コードを動かすと通電したり、しなかったりする。  
●かけ面やとってが異常に熱い。  
●その他の異常がある。

ご使用中止

事故防止のため、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご依頼ください。

— 2 —

— 3 —

— 4 —

— 5 —

— 6 —

— 7 —

— 8 —

— 9 —

— 10 —